しゃんしゃん
３大〇〇プラン

北海学園大学
経営学部・人文学部・経済学部
HGUチーム

Hokkai
Geographical
Unit

目的と狙いは？

- 本プランは、北海道新幹線を契機とする青函圏での交流の拡大、地域資源の消費拡大による経済循環を目指す。
- ターゲットはアクティブシニア（退職した富裕層）で、通過型より経済波及効果の大きい宿泊を伴う周遊型でのプランとする。
- 地域の公共交通機関を使うことで、スローでエコな周遊を目指す。訪れた後も3町村の特産品を物産展などで買ってもらい、持続的な交流も図ることを目的とする。

どこを？

- 青森県の今別町
- 青森県の佐井村
- 北海道の知内町

実はこの3町村は･･･！

詳しくは後で！

しゃんしゃん3大〇〇プランとは？

- 「しゃんしゃん」をキーワードに3町村の観光を盛り上げるもの。
- しゃんしゃんとは、物事が円満に収まること、元気に活動していること。
- 3大〇〇はたくさんあります・・！

様々な青函の3大〇〇

青函・３大　一度食べたら忘れられない、絶品だらけのグルメたち！

今別町
いまべつ牛

「まさに絶品！食べるためだけにまた来たい！」

北海学園大学・宍戸　浩起

幻の牛、いまべつ牛

いまべつ牛は･･･。

- １０年前に日本一になり、有名になる
- 生産者が2軒しかない、生産量が非常に少ない。
- 口の中でとろけて柔らかい食感。
- 道の駅のいまべつ牛ステーキセットでは3種類の薬味でよりステーキを楽しめる。

青函・3大　一度食べたら忘れられない、絶品だらけのグルメたち！

佐井村
アピオス

「こ、これは･･うまい！」

北海学園大学･本間　隆斗

アピオスは･･･。

アメリカ原産のマメ科の食べ物
食感はじゃがいものみたい

さらにアピオス・・。

- 味は落花生のような味。
- 食べ出すと止まらない！！！
- サルの被害の心配なし。
- アピオスの花はお茶にも。

青函・3大　一度食べたら
忘れられない、絶品
だらけのグルメたち！

知内町
カキ

「濃厚でまろやか、これぞ知内ブランドの牡蠣！」

北海学園大学・中村　凌大

知内産の牡蠣

- 旬な時期は２月頃
- カキフライ、焼きカキ、カキそばなどの料理

続いては･･

青函･3大　感動！まだ知られてない絶景たち！

今別町
高野崎

「海の上の赤い橋と沈む赤い夕陽。
それはまさに異空間。」

北海学園大学・宍戸　浩起

高野崎

- 渚橋と潮騒橋という二つの赤い橋がある
- キャンプ場になっている
- 天気が良ければ北海道と下北半島を望める

青函･3大　感動！まだ知られてない絶景たち！

佐井村
仏ヶ浦

「あらら、感動、仏ヶ浦」

北海学園大学・中村　凌大

仏ヶ浦

- そびえ立つ鋭い岩
- 透明感のある海と岩山の青と白のコントラスト
- 古くから親しまれている
- 冬の仏ヶ浦

青函･3大　感動！まだ知られてない絶景たち！

知内町
知内ブルー

「驚きの青さに、感動。」

北海学園大学・佐藤　実和子

知内町小谷石地区の海

- 干潮と満潮で違う姿を楽しめる
- 知る人ぞ知る穴場の展望台あり
- 眼下に青森を望める

他にも3大〇〇はたくさんある！

- 3大祭り（荒馬まつり・秋まつり・カキニラ祭り）
- 3大方言（津軽弁・南部弁・北海道弁）
- 3大半島（津軽半島・下北半島・渡島半島）
- 3大有名人（吉田松陰・三上剛太郎・北島三郎）
- 3大藩（津軽藩・南部藩・松前藩）
- 3大ゆるキャラ（わがよまんまちゃん・雲丹・カキ太郎）
- 3大自然（津軽国定公園・下北ジオパーク構想・松前矢越道立自然公園）

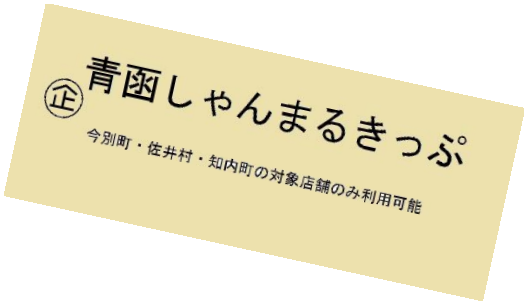
特に3大祭りは・・・

- 今別町の荒馬まつり（８月）
- 佐井村の八幡宮例大祭（９月）
- 知内町のカキニラ冬祭り（１月）

- 時期が異なるので3町村連携による効果が見込める

３つを一度に楽しめる
のはここだけ！

「青函しゃんまるきっぷ」



- What's　青函しゃんまるきっぷ？
- 観光体験、宿泊、食事、観光船など3町村内の協力店・団体のみで利用できる切符。青森市古川市のっけ丼のシステムを参考にした。
- １セット半券２０枚綴り４万円で販売。半券１枚あたり２０００円の価値。テーマ別にモデルコースを設定し切符を利用促進を促す。

ちなみに青森市の古川市場のっけ丼とは？

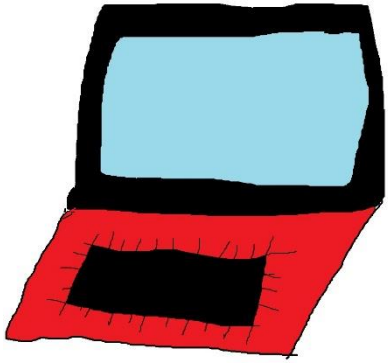
- １０００円で半券１０枚綴りで１セット
- 半券でご飯やまぐろやほたてなどのネタと交換
- 自分好みに海鮮丼をカスタマイズできる

HOW TO しゃんまるきっぷ

STEP１

しゃんまるきっぷを予約しよう！

電話や
インターネットで！



STEP2

・家に届いたら**旅の計画**を立てよう！

旅をカスタマイズ！

２０枚の半券をうまく使おう！

いまべつ牛ステーキ（通常3000円）
半券2枚

仏ヶ浦観光船（通常2400円）
半券2枚

宿泊施設・海峡の家ほろづき
（通常6000円）
半券3枚

STEP3

・さぁ、旅に出よう！

半券２０枚すべて使い切れ
なかったら、また次回使おう！

しゃんまるきっぷの効果

- 「青函しゃんまるきっぷ」という企画を行うことでより具体的にしゃんしゃん3大〇〇プランを実現させる

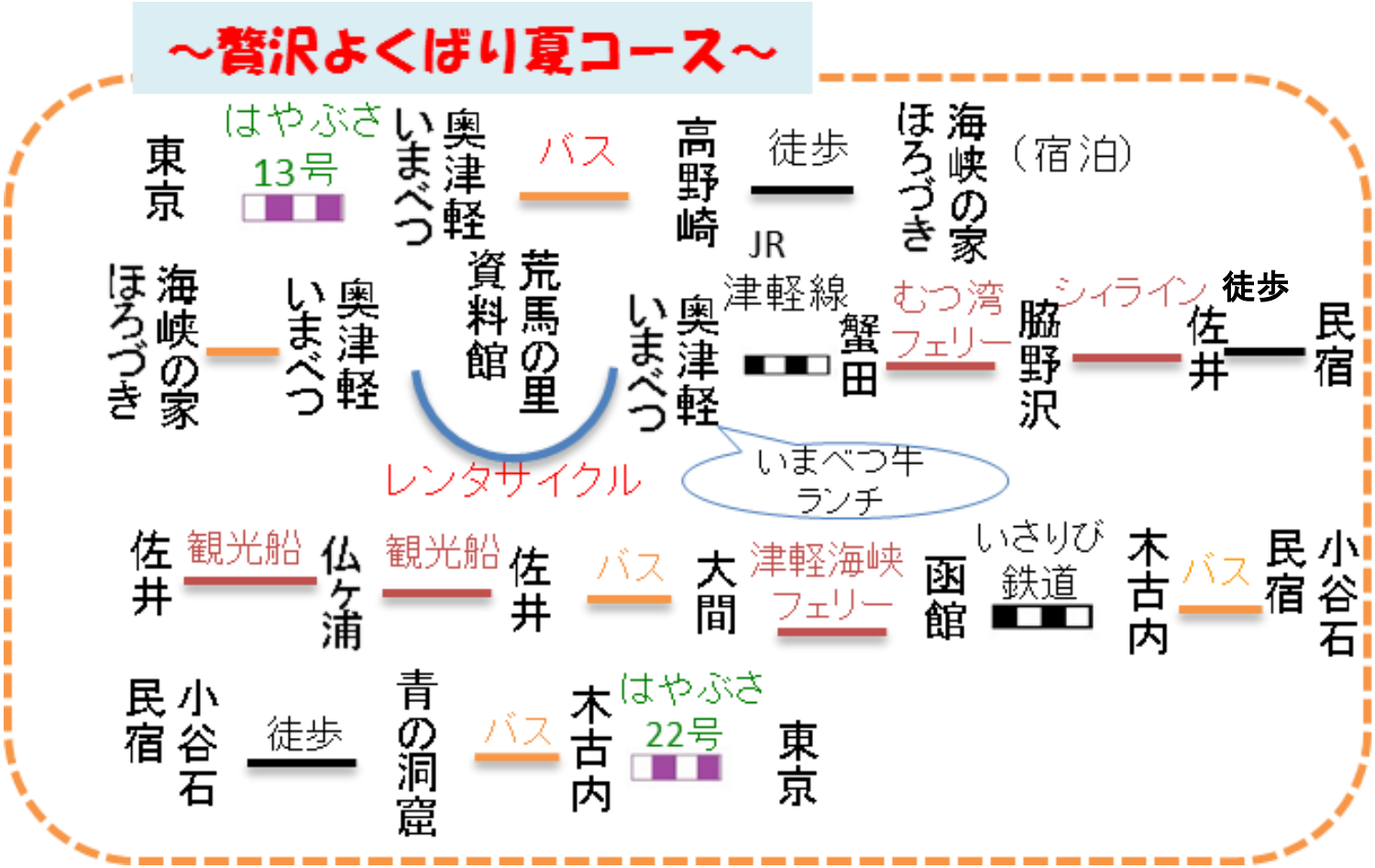
- 半券を20枚とし、全て使い切れなかった場合は、次回の旅行時に使えるものとし、また来るきっかけをつくる。

- 新たに「しゃんまるきっぷ攻略ガイド」といったようなガイド本を、3町村で連携してつくることで、連携強化、交流拡大を図れる。

モデルコースについて

- 東京発の夏と冬バージョン
- 札幌（新千歳空港）からの観光客に対応したものとする。

夏


～贅沢よくばり夏コース～
東京
はやぶさ
13号
奥津軽いまべつ
バス
高野崎
徒歩
海峡の家ほろづき
（宿泊）
JR
津軽線
蟹田
むつ湾フェリー
脇野沢
シィライン
佐井
徒歩
民宿
海峡の家ほろづき
奥津軽いまべつ
荒馬の里資料館
奥津軽いまべつ
レンタサイクル
いまべつ牛ランチ
佐井
観光船
仏ヶ浦
観光船
佐井
バス
大間
津軽海峡フェリー
函館
いさりび鉄道
木古内
バス
民宿
小谷石
民宿
小谷石
徒歩
青の洞窟
バス
木古内
はやぶさ
22号
東京

冬

～豪華にアクティブ冬コース～

民宿 —徒歩— 佐井 —バス— 大間 —津軽海峡フェリー— 函館 —バス— 新函館北斗 —はやぶさ13号— 東京

知内温泉 —バス— 木古内 —いさりび鉄道— 函館 —津軽海峡フェリー— 大間 —バス— 佐井村・日本北限のサル観察ツアー —徒歩— 佐井

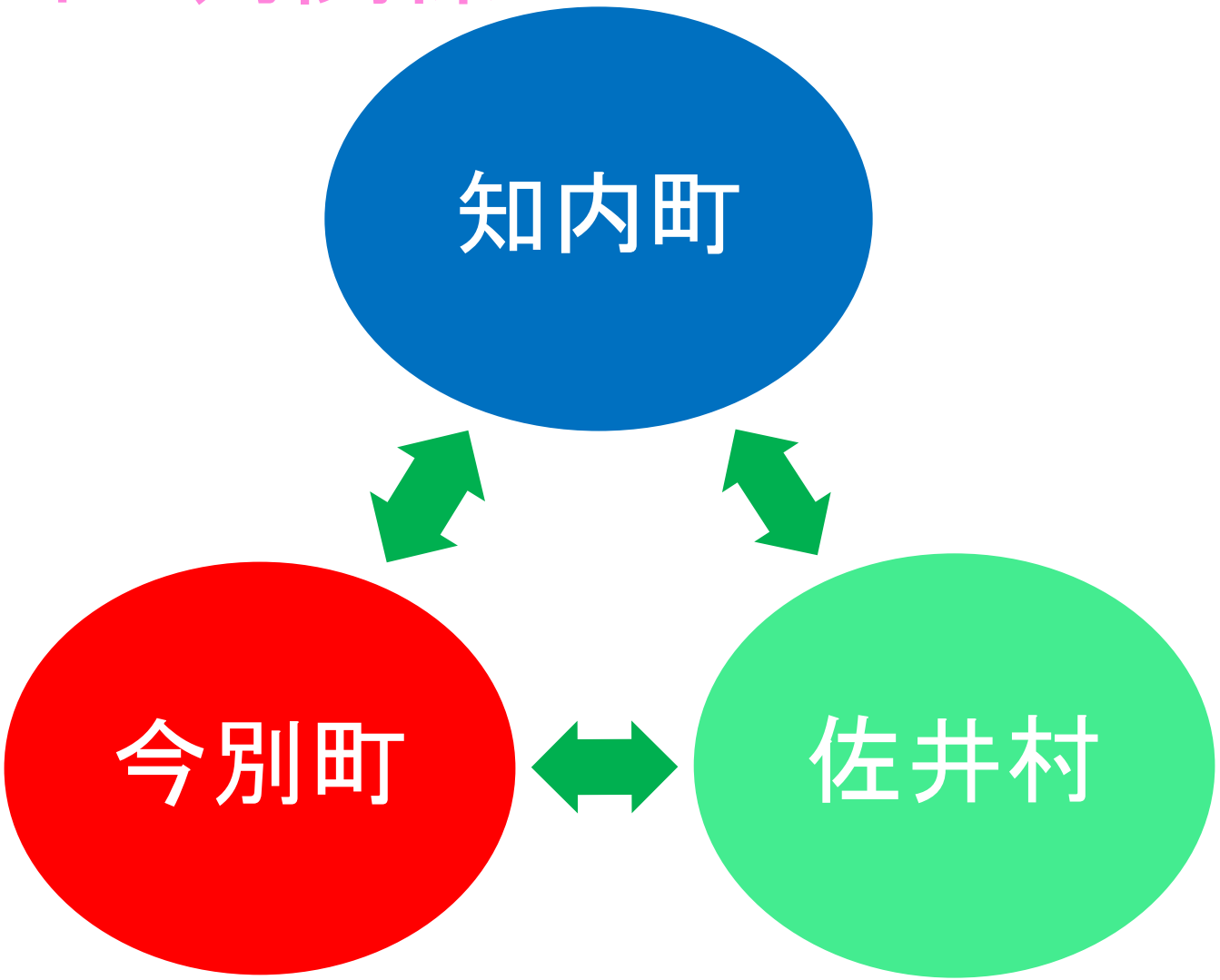
海峡の家ほろづき —バス— 奥津軽いまべつ —はやぶさ26号— 木古内 —バス— ニラ収穫体験 —バス— 知内温泉

東京 —はやぶさ22号— 奥津軽いまべつ —バス— 高野崎散策 —徒歩— 海峡の家ほろづき

ではどうしてこの3町村なのか

- それには深い理由が･･。

青函三角関係



今別町⇔知内町

- 青函トンネル開通以来の友好都市
- 青函トンネルの出入り口がある町
- さらなる連携を

知内町⇔佐井村

- 江戸時代、北前船が江戸、大阪から北海道へ向かう途中に、佐井村へ立ち寄った
- 「矢越」という同じ地名がある。
- 1845年松浦武四郎が知内を訪れた際に記した、蝦夷日記によると「昔南部佐井領の矢コシよりカモイ神矢を放ち給いしが此処に達するとかや言伝えたり」とある

今別町⇔佐井村

- 津軽半島の今別町と下北半島の佐井村は、

今まで連携することがあまりなかった

佐井村の観光船会社は佐井村と今別町を結ぶ航路を将来的にできないものかと検討している・・。

今別町の現状分析

- 住民の約50%が高齢者
- 若い人が少ない。

↓

超高齢社会

今別町のまちづくりの方針

- 「みんな活き活き健康長寿奥津軽いまべつタウン」

今別町の地域資源

- 高野崎
- いまべつ牛

奥津軽いまべつ駅でレンタサイクル

- 無料で電動自転車を借りることができます！

電動だから
快適～！

わがよまんま

- わがよまんま。津軽海峡で取れる若生昆布でご飯を包んだもの。

あづべ汁

・今別町の郷土料理

・地元で採れた山菜や野菜を今別産の昆布などのだしで煮込んだもの

・「集める」という言葉が訛ったもの

海峡の家ほろづき

・廃校舎を利用した宿泊施設
・人工温泉
・新幹線開業を機に冬の営業も開始
・そば打ち体験もできる

天気が良ければ、いか釣り船の漁火が見えます！

これからの今別町

- いまべつ牛のブランド化を軸とする
- 新幹線開業効果を最大に得られるようにする

佐井村の現状分析

- 人口の減少
- 基幹産業（水産業）の衰退

佐井村のまちづくりの方針

- 「人と地域が輝く、『協働』と『地域力』のむら」

佐井村の地域資源

- アピオス
- 仏ヶ浦
- 縫道石山
- 漁村歌舞伎

願掛け岩

・永遠の愛を誓う場所

これからの佐井村

- 新幹線利用者を呼び込み、観光・宿泊してもらい村内の産業をさらに活性化させる。

知内町の現状分析

- 新幹線開業に伴うJR津軽海峡線知内駅廃止による観光客減少

知内町のまちづくりの方針

- 「誰もが輝く定住・移住・交流のまち」

知内町の地域資源

- 知内ブルー
- 牡蠣
- 矢越青の洞窟クルーズ

知内温泉

・北海道最古の温泉
・なまら熱い！
・宿泊もできる

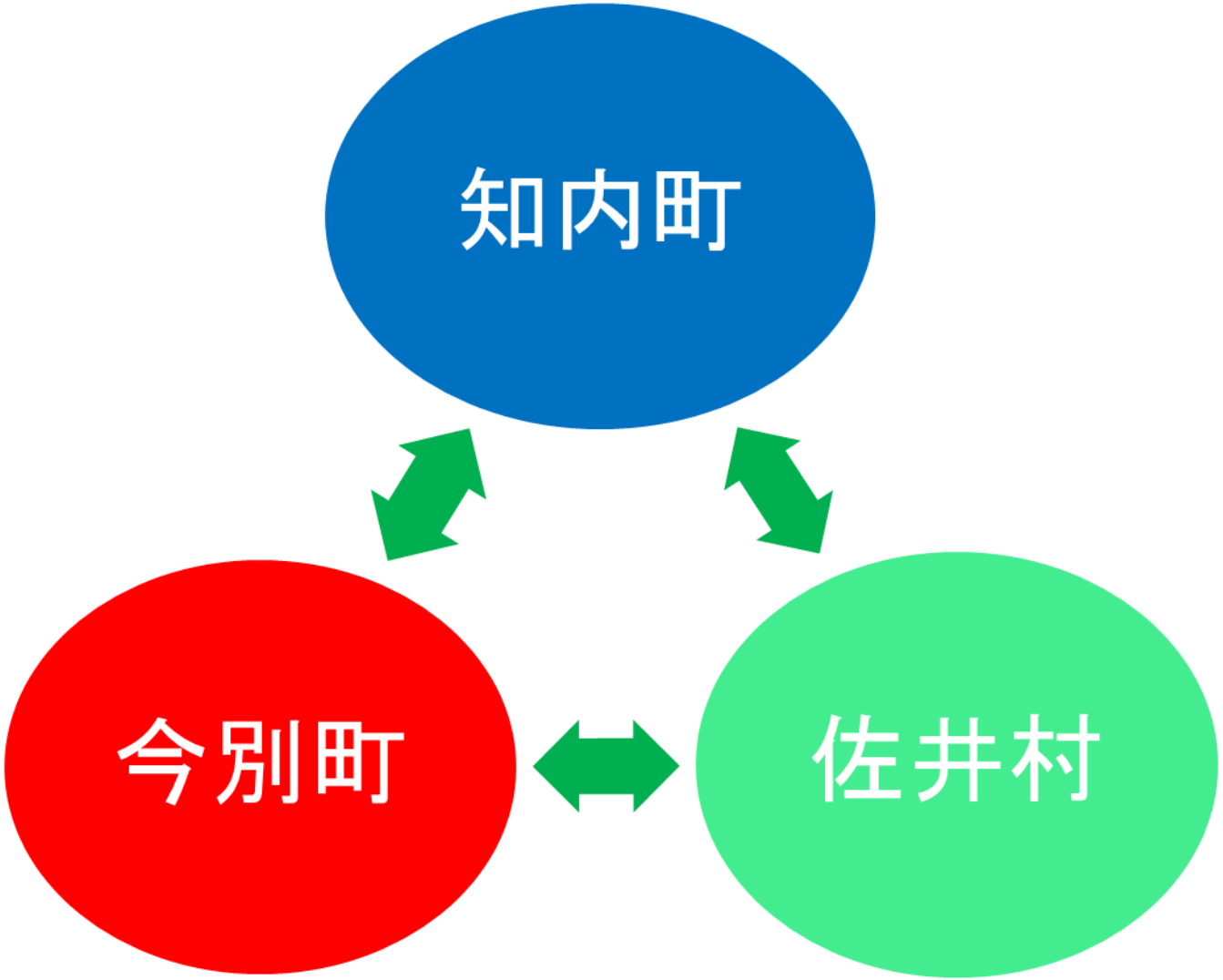
薬師の湯

・冷泉であり、霊泉である
・夏期限定で足湯が楽しめる

これから知内町

- 他の町村と連携することによって交流拡大を実現させて、知内の自然を生かした観光資源にさらに磨きをかけてファンを増やす

では三角関係をおさらい



新規性・創造性

・今までになかった3町村の組み合わせで、富裕層向けの青函周遊型の観光プランの設定により地域のブランド化を目指す新規性

・知内のブルーツーリズム、今別のいまべつ牛、佐井のアピオスといった3町村の新規地域資源を活用し新たな価値を創造

・今までにないものとして「青函しゃんまるきっぷ」（詳細は後述）を新規導入

効果

・直接的な効果として、滞在型観光客の増大による消費拡大と新規雇用の創出

・間接的な効果として、旅行者の移住、定住や旅行後にも3町村の特産品などを持続的に消費してくれるという期待ができる

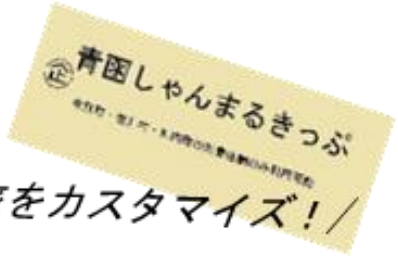
実現計画

・指定された宿や体験型の観光をオプション形式で楽しめる特別切符「青函しゃんまるきっぷ」を設定をして、連携に向けた具体的な企画をつくり実現を目指す

・3町村のコラボ料理の開発なども挙げられる

（例えば知内町特産のニラといまべつ牛と佐井村のアピオスを使ったカレーなど）

おさらい
しゃんまるきっぷ



＼旅をカスタマイズ！／

STEP１：しゃんまるきっぷを予約しよう。

電話やネットで！

STEP2：家に届いたら旅の計画を立てよう。

２０枚の半券を
うまく使い切ろう！

いまべつ牛ランチセット（半券２枚）

仏ヶ浦観光船（半券２枚）

海峡の家ほろづき宿泊（半券３枚）

STEP3：さぁ、旅に出よう！